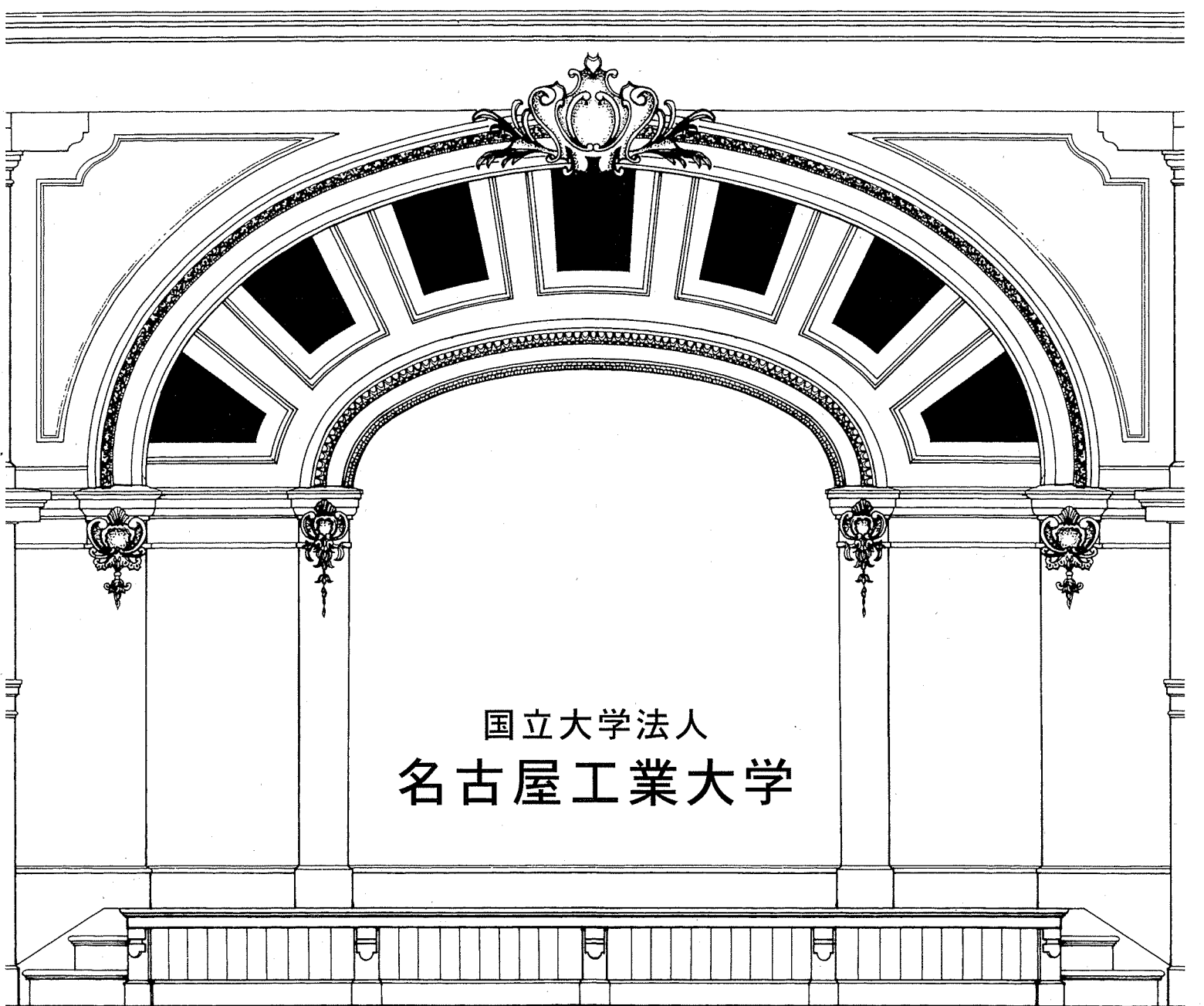


平成 27 年度
大学院工学研究科
(博士前期課程)
推薦入試
学生募集要項



国立大学法人
名古屋工業大学

目 次

平成 27 年度大学院工学研究科(博士前期課程)推薦入試学生募集要項

アドミッション・ポリシー	1
1 募集専攻及び募集人員	2
2 推薦要件及び出願資格	2
3 出願期間	3
4 出願手続	3
5 受験票の交付	4
6 障害を有する入学志願者との事前相談	4
7 選抜方法	4
8 試験場	5
9 合格者発表及び入学手続	5
10 入学手続時に必要な経費	5
11 各専攻の研究分野	5
12 課程の修了の認定及び学位の授与	5
13 教員免許状	6
14 奨学金	6
15 その他	6
検定料の払込方法	7

アドミッション・ポリシー

名古屋工業大学大学院では、「ものづくり」、「ひとづくり」、「未来づくり」を教育・研究の理念・目標に掲げ、工科系大学の世界拠点として、異分野との融合による新たな科学技術を創成し、有為の人材を世に送り出す工科大学構想を進めています。そこで、次のような学生を広く求めています。

1. 広範な工学分野の専門知識を習得することが可能な基礎学力をもつ人
2. 既成概念にとらわれることなく自ら新しい分野を開拓できる、積極的かつ柔軟な思考をもつ人
3. 未来の工学を先導することに強い意欲をもつ人

平成27年度 大学院工学研究科（博士前期課程）推薦入試学生募集要項

近年の科学技術の高度化・専門化に伴い、産業や学術の分野において活躍できる優れた技術と知識を持った人材の育成が求められています。このような社会的要請に応えるために、本学大学院では創造性・独創性を持つ優秀な学生の大学院への進学を奨励し、かつ、受入を早期決定することにより、卒業研究等の大学院準備教育に専心させることを目的として、推薦入試を実施します。

1 募集専攻及び募集人員

募集専攻	募集人員	
	A 推薦	B 推薦
物質工学専攻	35名	若干名
機能工学専攻	39名	若干名
情報工学専攻	42名	若干名
社会工学専攻	30名	若干名
産業戦略工学専攻	7名	若干名
未来材料創成工学専攻	27名	若干名
創成シミュレーション工学専攻	32名	若干名

注1：A推薦（大学等の推薦）、B推薦（自己推薦）

2：産業戦略工学専攻は、一般在学コース（修業年限2年）のみ実施します。

2 推薦要件及び出願資格

(1) 推薦要件

- ・ A推薦及びB推薦で合格した場合は、必ず本学に入学を確約できる者
- ・ A推薦（大学等の推薦）
成績が優秀であり、かつ大学等の学長、学部長及び学科長等から推薦を得られる者で卒業見込みの者（取得見込み、修了見込みを含む。）
- ・ B推薦（自己推薦）
研究分野に関する基礎的な学力を備えているとともに、研究意欲が旺盛で研究に対する明確な目標を持つ者

(2) 出願資格

前項の推薦要件を満たす者で次のいずれかに該当する者

- ① 大学を卒業した者及び平成27年3月31日までに卒業見込みの者
- ② 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び学士の学位を平成27年3月31日までに取得見込みの者
- ③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び平成27年3月31日までに修了見込みの者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成27年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

3 出 願 期 間

平成26年5月7日(水)～5月12日(月)

出願書類等の受付時間は、9:00から16:00までとします。郵送出願の場合は、書留速達郵便で5月12日(月)16:00必着とします。

4 出 願 手 続

(1) 出願書類等の提出

入学志願者は、次の書類等を取りそろえ、所定の期日までに本学入試室に提出してください。

出願にあたっては、あらかじめ指導を希望する教員と研究内容や出願について相談してください。

郵送出願する場合は、書留速達郵便とし、封筒の表面には、「大学院（博士前期課程）推薦入試願書在中」と朱書きしてください。

(2) 出願書類等

出 願 書 類		注 意 事 項
①	入学願書・受験票・写真票 (本学所定の用紙)	写真票には、正面、上半身、無帽のもので、出願前3か月以内に撮影した縦4cm、横3cmの写真を全面のり付けしてください。
②	推薦書（本学所定の用紙）	A推薦で出願する者のみ提出してください。
③	自己推薦書 (本学所定の用紙)	B推薦で出願する者のみ提出してください。
④	志望理由書 (本学所定の用紙)	各項目について記述してください。
⑤	成績証明書	出身大学が作成した成績証明書を提出してください。 高等専門学校専攻科在籍者及び修了者は、本科及び専攻科の成績証明書を提出してください。
⑥	卒業（見込）証明書	出身大学が作成した卒業（見込）証明書を提出してください。
⑦	検定料	30,000円 検定料は、7ページの「検定料の払込方法」を参照の上、ゆうちょ銀行・郵便局の窓口で払い込んでください。
⑧	受験票送付用封筒 (郵送出願する者のみ)	市販の封筒（長形3号、23.5cm×12cm）に、郵便番号、受信場所、氏名を記入し、郵便切手（362円）を貼付してください。
⑨	連絡用シール (本学所定の用紙)	入学願書に記載した「受信場所」と同一の住所を記入してください。
⑩	その他	ア 外国人は、 <u>在留資格及び在留期間</u> が記載された住民票の写しを提出してください。 イ 出願資格②「学位を授与された者」により出願する者は、大学評価・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書を提出してください。 ウ 出願資格②「学位を取得見込みの者」により出願する者は、次の書類を提出してください。 (ア) 在籍する短期大学の専攻科又は高等専門学校の専攻科の修了見込証明書 (イ) 在籍する短期大学長又は高等専門学校長が発行した、学士の学位授与を申請する予定である旨の証明書

(3) 注意事項

- ① 記入にあたっては、各票とも黒インク又はボールペン（消える筆記具は不可）を使用し、かい書で明瞭に記入してください。記入ミスをした場合は、ミスをした箇所に二重線を引き、余白に正しく記入してください（訂正印は不要です）。
- ② 出願書類等の不備なものは、受理しません。
- ③ 提出後、出願書類等の返還及び記入事項の変更は、認めません。
- ④ 既納の検定料は、返還しません。
- ⑤ 出願書類等に虚偽の事項を記入したことが判明した場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ⑥ 本選抜において不合格になった者は、「一般入試」に出願することができます。
- ⑦ 「一般入試」に出願を希望する者は、「平成27年度大学院工学研究科（博士前期課程）学生募集要項」により改めて出願手続をしてください。
- ⑧ 本学入学者選抜に用いた個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づいて、次のとおり取り扱います。
 - ア 今後の入学者選抜に係る調査・研究のために利用します。
 - イ 入学者選抜及び上記アの利用に当たっては、守秘義務等を締結した業者（以下「業者」という。）の一部を委託する場合があります。

この場合、この業者に対して委託した業務の範囲内で、個人情報を提供します。
 - ウ 入学者については、入学者選抜に用いた個人情報を学籍などの教務関係及び学生支援関係に関する業務を行うため利用します。

5 受験票の交付

出願書類等を持参した者には、その場で交付します。また、郵送出願した者には、郵送します。

6 障害を有する入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、学校教育法施行令第22条の3に定める障害のある者又はその他の障害がある者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願の前に、下記により相談してください。

(1) 相談の時期及び方法

平成26年4月24日(休)までに相談する内容を文書又は電話等で連絡してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

(2) 連絡先

6ページの「15 その他」の照会先をお願いします。

7 選抜方法

入学者の選抜は、口述試験、推薦書、成績証明書及び志望理由書を総合して判定します。

なお、希望分野、試験成績等を考慮して判定しますので、第1希望分野ではなく、第2希望又は第3希望の分野に合格する場合があります。

口述試験

平成26年7月1日(火) 10:00～

試験内容は、以下のとおりです。

- A推薦（大学等の推薦）で受験する者は、卒業研究の進行状況について5分以内のプレゼンテーションを行っていただきます。
- B推薦（自己推薦）で受験する者は、将来行ってみたい研究について5分以内のプレゼンテーションを行っていただきます。

プレゼンテーションは、プロジェクターを利用することができます。その後、発表の内容、専門分野の基礎知識に関して質問をします。また併せて、人物、研究意欲、適性等についての面接を行います。

8 試 験 場

名古屋工業大学

口述試験場所の詳細は、当日、2号館前に掲示します。

9 合格者発表及び入学手続

- (1) 平成26年7月11日(金)10:00に、本学ホームページ (<http://www.nitech.ac.jp/>) 上に合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者に合格通知書を送付します。
なお、電話による問い合わせには一切応じません。
また、受験票は入学手続時に必要なため、それまで必ず保管してください。
- (2) 入学手続の詳細については、平成27年2月下旬に合格者に通知します。

10 入学手続時に必要な経費

入 学 料	282,000円（予定額）
授 業 料	年額 535,800円（予定額） { 前期分 267,900円 後期分 267,900円

- 注1：入学科及び授業料については、入学時及び在学中に改定が行われた場合には、新入学科及び新授業料が適用されます。
- 2：授業料は、希望により前期分を納入の際に後期分も併せて納入できる制度があります。
- 3：授業料(前期分)を入学手続時に納入しない場合は、平成27年4月1日(水)から4月30日(木)までに納入してください。
- 4：既納の入学科及び授業料は、返還しません。ただし、授業料については、入学手続完了者が、平成27年3月31日(火)までに入学を辞退した場合には、納入した者の申出により当該授業料相当額は後日返還します。
- 5：入学科及び授業料については、徴収猶予又は免除する制度があります。

11 各専攻の研究分野

入学願書の中の志望専攻名、分野名及び教員名の記入に当たっては、別冊「大学院工学研究科(博士前期課程)担当教員一覧」を参照してください。

12 課程の修了の認定及び学位の授与

- (1) 産業戦略工学専攻以外の専攻

本学大学院に2年以上在学し、各専攻所定の授業科目を30単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、大学院の行う修士論文の審査及び最終試験に合格した者に、修士(工学、学術)の学位を授与します。

(2) 産業戦略工学専攻

開講される授業科目から30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文又はリサーチ・ペーパーの審査及び最終試験に合格した者に、修士（工学、学術、産業戦略）の学位を授与します。

注：リサーチ・ペーパーとは、実学に従事した際に見いだされた問題点を考察した報告書や市場化・製品化に関する技術開発報告書などのことです。

13 教員免許状

高等学校教諭1種免許状「工業」の課程認定を受けている大学を卒業した者は、高等学校教諭専修免許状「工業」を取得することができます。

14 奨学金

日本学生支援機構奨学金の貸与を希望する者には、選考の上、奨学金が貸与されます。

15 その他

この学生募集要項に関する照会は、郵便又は電話等で行ってください。郵便で照会をする場合は、受信者の郵便番号、受信場所、氏名を明記の上、郵便切手を貼った返信用封筒を同封してください。

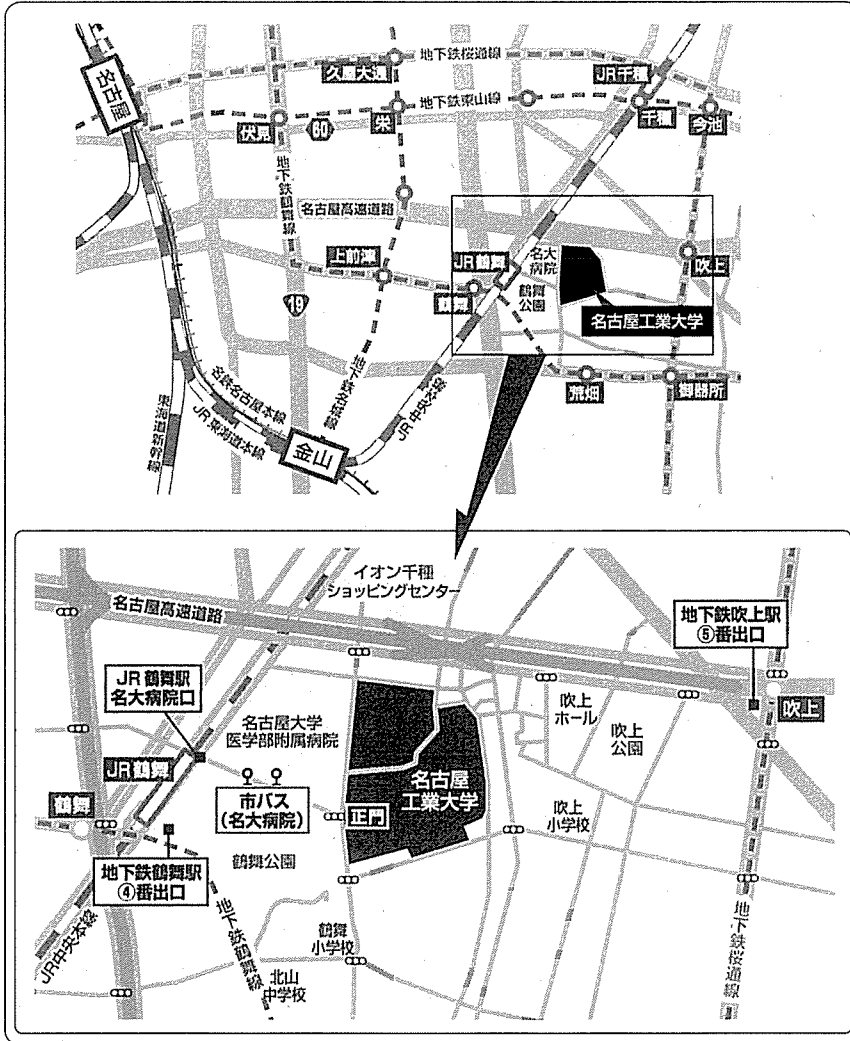
〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町^{ごきそちよう}
名古屋工業大学 入試室
電 話 052 (735) 5083
F A X 052 (735) 5084
Eメール nit.nyushi@adm.nitech.ac.jp

本学への交通案内

J R 東海	中央本線	鶴舞駅下車(名大病院口から東へ約400m)
地下鉄	鶴舞線(上小田井←→赤池)	鶴舞駅下車(4番出口から東へ約500m)
	桜通線(中村区役所←→徳重)	吹上駅下車(5番出口から西へ約900m)
市バス	栄18 (栄←→妙見町) <small>みょうけんちよう</small>	名大病院下車(東へ約200m)

注1: **栄18** は、市バスの系統番号

注2: バスの運行時間は、交通渋滞により大幅に遅れる可能性があるので注意してください。



名古屋工業大学入試室

ごきそちよう
 名古屋市昭和区御器所町(〒466-8555)
 電話 052(735)5083
 ホームページアドレス <http://www.nitech.ac.jp>

表紙: 本学創設の明治38年(1905年)当時に建設された
 講堂内部正面図面